



令和6年度 長崎市立鳴見台小学校 学校だより

はばたき

学校教育目標 自ら学び 心豊かで 健やかな子ども

令和6年6月25日

第17号

校長 古本 龍夫

大切な 自他のいのちを 見つめつつ 学び深める 週間かな

6月21日が「夏至」（げし）で、一年で最もお昼が長い日でした。昨日、24日から心を見つめる教育週間が始まりました。21年前のできごとを受けて、県内の小中学校を地域に公開しようというもので、20年間続いてきているものです。お時間がある時に学校を見に来ていただければと思います。

5年 科学館・原爆資料館見学

5月21日（金）5年生は長崎市科学館、原爆資料館見学に行きました。科学や平和について学んできました。



6月下旬主な行事予定

24日（月）被爆体験講話 3校時
教育週間～29日

校長講話・クラブ活動

25日（火）社会科見学（4年）

26日（水）校内研修（6-1提案授業）

27日（木）耳鼻科検診

（1-3.4 3-3 5-2.3）

28日（金）育友会理事評議員会19時

29日（土）土曜授業

全校集会の校長講話（要旨）

今日から教育週間が始まりました。これは、平成15年（2003年）7月1日に起きたできごとを私たち大人が子どもを見守ろうという決意の下、県内すべての学校が地域に学校公開しようと始めたものです。いのちについてしっかり見つめていきたいと思っています。

いのちには、3つあると考えています。1つ目は、「たったひとつのかぎりあるいのち」です。いのちは、一度切りで、限りがあります。そのいのちを生きています。2つ目は、「つながり、つながっていくいのち」です。祖先からつながっているいのちを生きています。3つ目は、「かがやかせていくいのち」です。精一杯、全力でいのちを輝かせて生きていくというものです。

そのためには、よく遊び、よく学び、よく食べ、周囲の人に感謝することです。

自他のいのちを大切にしながら、「使命」つかうべきいのちを「懸命」かけるべきいのちとして輝かせて生きていきたいですね。と、話しました。

被爆体験講話

6月24日（月）末永浩さんにご来校いただき、被爆体験講話をしていただきました。79年前、末永さんは9歳で、当時の長崎の状況を語られ、平和な世の中を作ってほしいと話されました。



教育週間の主な日程

期 日	内 容	備 考
6月24日（月）	校長講話 被爆体験講話 クラブ活動	
6月25日（火）	社会科見学（4年）	
6月26日（水）	研究授業6-1	6-1以外給食後下校
6月27日（木）		耳鼻科健診
6月28日（金）		育友会理評19時
6月29日（土）	校長講話（メディア） 授業参観（道徳） 学級懇談会	11時30分下校